

# マイナンバー保険証のご案内

当院では、マイナンバー保険証による  
**オンライン資格確認**をご利用いただけます。  
1F総合受付へお申し出下さい。



オンライン資格確認とは、医療機関や薬局窓口でマイナンバーカードの IC チップにある電子証明書、または健康保険証の記号番号等により、医療保険の資格情報が確認できる仕組みです。患者さんご本人が同意された場合、このオンライン資格確認システムを用いて、診療情報、薬剤情報、特定健診情報、限度額区分の確認が可能です。

- マイナンバーカードを健康保険証として利用するには、事前に健康保険証利用の申込みが必要です。※必ずご自身で手続きを行ってください。
- 各種公費受給者証には対応しておりませんので、受給対象の方は今まで通り紙の受給者証のご提示をお願いいたします。
- オンライン資格確認システムの障害等によりマイナ保険証が利用できない場合がありますので、マイナ保険証での受診時でも、念のため保険証原本を持参してください。※保険証原本の確認ができなかった場合は自費となる可能性がございます。
- 従来どおり健康保険証を使った対応も可能です。
- オンライン資格確認システム導入の義務化に伴い、状況に応じて診察料に「医療情報・システム基盤整備体制充実加算」が加算されます。(月1回)
  - ・マイナ保険証を利用し、上記の情報取得に同意いただける場合
  - ・ほかの医療機関からの紹介状がある場合
    - 初診時に6円 (3割負担の場合)
  - ・マイナ保険証を利用するが、上記の情報取得には同意しない場合
  - ・マイナ保険証を利用しようとしたが破損や期限切れ等で使用できなかった場合
  - ・マイナ保険証は使用せず、従来の健康保険証を使用する場合
    - 初診時に18円、再診月に6円 (3割負担の場合)

## 2023年8月末ついに新棟開設!!

次回ばんたねニュースにてご紹介 お楽しみに

ばんたね病院で一緒に働いてくれる方を募集しています!!

募集時期：随時募集

雇用形態：正社員

### 看護部

看護師・助産師/診療補助

詳細はこちら▼



看護師・助産師 診療補助

### 薬剤部

薬剤補助

詳細はこちら▼



ばんたね病院人事課  
TEL 052-323-5697・5696

### 事務部

事務員

詳細はこちら▼



電話でのお問い合わせは  
右記連絡先までご連絡ください。

## 匿名加工情報の作成及び第三者提供について

### 匿名加工情報の作成について

当院が保有する患者様の個人情報について、当院は、特定の個人を識別すること及び個人情報を復元することができないよう適切な措置を講じたうえで匿名加工情報として作成いたします。

【匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目】

- ・診療のために収集された診断画像

### 匿名加工情報の第三者提供について

当院が作成または保有する匿名加工情報について、当該情報が匿名加工情報であることを明示したうえで、継続的に第三者に提供いたします。

【匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目】

- ・左記「匿名加工情報の作成について」における「匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目」と同一の項目

【提供の方法】

- ・紙媒体により当院内で配布および院外の医療施設へ郵送
- ・当院Websiteにて掲載

# ばんたねニュース

FUJITA HEALTH UNIVERSITY BANTANE HOSPITAL



VOL. 52

2023年  
7月20日発行

## ばんたね病院で2例目となる脳死下臓器提供を実施



上記写真：本症例に携わった当院職員と  
日本臓器移植ネットワークのコーディネーター

ばんたね病院で2023年5月上旬に2例目となる脳死下における臓器提供が実施されました。全国では952例目となり、6つの臓器が県内外の7施設の医療機関に提供されました。

当院では2例目となる脳死下臓器提供を実施することができ、患者様とご家族様の尊いご意思と崇高なご決断に心から敬意と感謝を申し上げます。また、各施設の摘出チームの皆様と日本臓器移植ネットワークの力強いご支援をいただきながら、無事、脳死下臓器提供を執り行うことができ、当院としての使命を果たすことができました。今後も患者様に寄り添い、安全、安心、質の高い医療を提供し、信頼される総合病院を築いて参りますので、今後も一層のご支援をいただければ幸いです。



病院長 堀口明彦

ご家族様の尊いご意志で2例目の脳死下臓器提供の運びとなりました。前回の当院での1例目は2021年11月13日で792例目の脳死下臓器提供でした。そこからノウハウを積み重ね、今回は法的脳波測定、摘出チームによる手際よい搬出に至るまで比較的スムーズに執り行われたと思えました。数多くの勉強会、多くのTeamによる、子細に至る準備、実践が実を結びました。終末期医療のひとつの選択肢として臓器の提供、移植をアクセプトしていただいたご家族に心から感謝申し上げます。今回の提供により心臓、肝臓、肺、両腎臓と次の命へと受け継がれました。専心の思いで臓器を待たれる方への移植医療の使命これも摘出Teamの先生方の熱い思いに更に一層の感動を抱きました。患者様のご冥福をお祈り申し上げます。



担当医 加藤庸子

今回、院内コーディネーター（以下「Co.」と称する）として当院2例目となる臓器提供に携わらせていただきました。臓器提供には、チーム医療が不可欠であり、その中でも院内Co.の役割は大きく、患者・家族の思いや葛藤を支えながら、他部門との調整が最も重要であると感じました。日ごろから臓器移植に対し学び、シミュレーションを重ねることが大切であり、そのことがご家族への安心や支えにつながるのだと痛感いたしました。今回、提供された心臓が東京で移植され「心臓が動き始めた」と連絡が入った際には、ご家族より「生きてるね」と喜ばれる姿が印象的でした。ご家族とともに命のバトンが引き継がれたのが張りつめていた気持ちに安堵と感動を覚えました。臓器提供に同意いただいたご家族に感謝し、ご協力いただいたあらゆる部署の方々に感謝申し上げます。患者さまのご冥福を心よりお祈り申し上げます。



小河 Co.、中村 Co.、須原 Co.

## 藤田医科大学ばんたね病院

FUJITA HEALTH UNIVERSITY BANTANE HOSPITAL

〒454-8509 名古屋市名川区尾頭橋3丁目6番10号

TEL 052-321-8171 FAX 052-322-4734 発行 広報委員会

QRコードで今すぐアクセス

ばんたね

検索



# 美容外来(美容外科+美容皮膚科)新設!



## ● 美容医療とは?

皆さんは美容医療に対して、どのようなイメージをお持ちでしょうか? 近頃は美容クリニックの宣伝がテレビCMで放送されていたり、電車の広告であったりと、身近になったように感じている人もいるかもしれませんが、「何をされるか怖い」、「治療費が高額そう」、「施術したことを人に言いにくい」などの悪いイメージも多く、不安に思う方も多いと思います。



しかし、われわれは美容医療をとっても良い治療だと思っています。形成外科で扱う疾患の中に、「美容外科」という項目があります。形成外科医は、美容外科も学ぶべきだと、日本形成外科学会が言っているということになります。日本には、保険制度があるため、どうしても保険診療の適応にならない部分は自費診療となります。自費診療=美容医療となってしまうのですが、制度上保険診療では行えない治療が日本にはあるということです。自費治療を行うことで、より良い状態となる場合があります。



われわれは、悩んでいる患者さんに対し、保険診療の限界と諦めるのではなく、保険診療ではカバーできない部分は自費治療で、よりよい状態へと改善しQOL (Quality Of Life) の向上を目指しています。そのような思いから、少しでも患者さんのお役に立てればと、この度美容外来を新設させて頂きました。

## ● 合併症外来

当院では、他院で行った治療(自費治療)の合併症に悩む患者さんを、積極的に受け入れています。治療後の変形や感染、開業医では対応困難な緊急を要するような合併症なども対応致します。当院は総合病院であり、検査機器や入院設備も整っているため、総合的に治療を行えると思っています。そのため近隣クリニックと連携を取り、診療にあたっています。今後も連携するクリニックを増やしていく予定です。



## ● 美容外来診療日

毎週水曜日 9:00~12:00 窓口は美容外科となります。

美容皮膚科受診をご希望の方も、一度美容外科に受診していただくことになります。他院からの紹介状をお持ちの方は、医療連携室より予約をお取りください。緊急時は他の曜日も対応可能ですが、手術などの状況により対応できない場合もあります。一度当院の美容外科外来にお問い合わせください。

## 診療内容

- ・各種形成術  
(上眼瞼、下眼瞼、鼻、輪郭、乳房など)
- ・脂肪注入
- ・レーザー治療  
など
- ・注入治療: ヒアルロン酸、ボトックスビスタ®  
(厚生省承認アラガン社製のみ取り扱い)

## ● ドクター紹介



美容外科: 犬飼 麻妃 医師

【資格】  
日本形成外科学会専門医  
日本美容外科学会専門医 (JSAPS)



美容皮膚科: 秋田 浩孝 准教授

【学会・資格】  
日本皮膚科学会 (専門医、美容皮膚・レーザー上級専門医)  
日本アレルギー学会 (専門医)、日本臨床皮膚外科学会 (専門医、理事長)  
日本美容皮膚科学会 (理事)、日本化粧品学会 (評議員)  
加齢皮膚医学研究会 (世話人)